

第72回全国高等学校PTA連合会大会

2023宮城大会概要（第4版）

大会テーマ 「豊かな杜^{もり}につむぐ虹の光」

～ しなやかな強さで生き抜く力 ～

【大会趣旨】

それでも果てしないこの海を，美しい季節が移ろうこの大地を，蒼く澄みわたるこの大空を，人々の思いが息づくこの杜を愛し，ただただ光差す方へ一歩ずつ歩いてきました。しかし世界は不条理にも，千年に一度の大震災に留まらず，人類が直面する最大の災禍と呼ばれるコロナ禍が私達の人生を更に激震させました。

幼少期から途方に暮れる思いを乗り越えてきた高校生たちは，これからもVUCA時代を生きていきます。そんな彼らが夢や希望を膨らませ，幸せに生きていくためには，教育DXによる多様な学びやSTEAM教育など新時代に即した環境と質の充実，多方面からの手厚いサポートはもちろんのこと，子供たち一人一人が，何度荒波が襲いかかってきたとしても，強くしなやかに乗り越えていける力が必要ではないかと考えます。その力を育むために，日々，家庭や学校，様々なコミュニティ，多くの体験から感じる感動や優しさ，感謝の気持ちなどの心の豊かさと，美しいふるさと地球の自然の豊かさに触れ，安心感や幸福感を得ていくことが大切だと思います。多様な子供たちが，格差や差別などの弊害を感じることなく，自分らしく可能性を最大限に発揮できる持続可能な社会を一緒に形成することこそPTAの役割ではないでしょうか。本大会では，その具体的な働きかけについて，様々な角度から皆様と共に考えていきたいと思っています。

たとえ世界が終わるのではないかと思うような大事があっても，私たち大人が，全ての子供たちを命がけで最後まで守りぬくことこそが未来の光になります。子供たちがどんな人生の暗雲も切り拓いて，虹色に輝きながら，光差す未来へ力強く羽ばたいていく景色を共に創り上げていきましょう。

この宮城大会は，東北の未曾有の被害に温かな手を差し伸べてくださった全国の皆様へ感謝の思いを込めて創り上げて参ります。

VUCA時代・・・将来が予測困難な時代。Volatility(変動制)，Uncertainty(不確実性)，Complexity(複雑性)，Ambiguity(曖昧性)の頭文字を組み合わせた言葉。

STEAM教育・・・Science(科学)，Technology(技術)，Engineering(工学)，Arts(リベラルアーツ)を統合的に学習する教育手法、
Mathematics(数学)

【大会概要】

1 期 日

令和5年（2023年）8月24日（木）～25日（金）

2 会 場

全体会会場 カメイアリーナ仙台（仙台市体育館）

分科会会場 第1分科会 東京エレクトロンホール宮城（県民会館）

第2分科会 カメイアリーナ仙台（仙台市体育館）

第3分科会 トークネットホール仙台（仙台市民会館）

第4分科会 仙台国際センター

第5分科会 仙台サンプラザホール

第6分科会 川内萩ホール（東北大学百周年記念会館）

※会場はすべて仙台市営地下鉄沿線徒歩圏内

3 主 催 一般社団法人全国高等学校PTA 連合会

4 主 管 宮城県高等学校PTA 連合会

5 後 援 文部科学省、宮城県、宮城県教育委員会、仙台市、仙台市教育委員会
全国高等学校長協会、宮城県高等学校長協会

6 参加者 6,000人 ・ オンライン参加併用

7 参加費 現地参加費7,500円 ・ オンライン参加費 7,000円

8 日 程

大会第1日 8月24日（木）

（1）教育視察（希望者）東北大学キャンパスツアーと震災遺構見学（名取市松島町）

9：00～12：00 東北大学キャンパスツアー

9：00～12：00 震災遺構（名取市閑上）見学ツアー

8：30～12：00 松島復興語り部クルーズ

（2）分科会 6会場

13：00～ アトラクション（県内高校生による合唱映像上映）

13：30～13：50 開会行事

14：00～15：00 基調講演

15：15～16：30 パネルディスカッション

16：30～ 閉会行事

大会第2日 8月25日（金） 全体会 仙台市体育館（カメイアリーナ仙台）

9：00～ アトラクション

（「白A」によるプロジェクションマッピング）

9：30～10：30 開会行事、表彰式

10：40～11：50 記念講演

講師 仙台育英学園野球部監督 須江 航 氏

12：00～12：30 閉会行事

9 分科会

第1分科会 会場：東京エレクトロンホール宮城（県民会館） 募集1050人

「地域教育」 コミュニティスクールとグローバルの光

～ 地域教育魅力化の取り組み～

(1) 基調講演 宮城教育大学 教授 市瀬 智紀 氏

「家庭と学校から地域と世界に導く教育へ」

～個人の変容と社会の変革を促すために～

(2) パネルディスカッション

コーディネーター 山形大学 教授 佐藤 慎也 氏

学校と地域が連携・協働することは、子供たちの教育環境を充実させるとともに地域の教育力を高めることとなります。学校と地域の魅力ある取り組みを紹介しながら、これからの学校と地域の連携について参加者の皆さんと共有したいと思います。

第2分科会 会場：カメイアリーナ仙台（仙台市体育館） 募集1600人

「学校教育」 ICTで広がるキャリアデザインの光

～ 多様な挑戦で広がる世界 ～

(1) 基調講演 広島工業大学 教授 安藤 明伸 氏

「AI時代に求められる学びとキャリアデザイン：自己革新と技術活用の両立」

(2) パネルディスカッション

コーディネーター (株)テクノマインド 末永 幸 氏

高校では、一人一台の端末を持つ時代となり、ICTの導入で、生徒が広い視野を持ち、自身のキャリアを考える機会が増えました。社会ではデジタル化が進み、学校でのICTの活用を保護者の皆様に紹介し、教育現場でのICT活用の実態と課題を考えます。

第3分科会 会場：トークネットホール仙台（仙台市民会館） 募集800人

「レジリエンス教育」強く生きるための多様性とコミュニケーションの光

～ 自己肯定感と逆境から立ち上がる力を育む ～

(1) 基調講演 仙台大学 教授 氏家 靖浩 氏

「落ち込む高校生に疲れた大人は何ができるか」

(2) パネルディスカッション

コーディネーター 仙台大学 教授 氏家 靖浩 氏

高校生も大人も毎日がHappyとは限りません。でも、大人は高校生よりは、少しは生き方の「お手本」になりたいものです。どんな困難に遭遇しても高校生に「大丈夫だ」と語りかけられる大人の無駄な抵抗について、宮城・仙台でリラックスして考えるのココロだー。

第4分科会 会場：仙台国際センター 募集450人

「情報交換会」 with コロナ post コロナにおけるPTAの光
～ 皆さんで語り合おう～

(1) 基調講演 宮城教育大学 特任教授 野澤 令照 氏

「いまだから語りたい！PTA活動の魅力」

～PTA活動の意義と可能性～

(2) 語り合おう 6人グループで自由に語り合うフリートーク

第5分科会 会場：仙台サンプラザホール 募集1400人

「防災・減災教育」いのちと希望を未来につなぐコミュニティの光
～ 教訓から自助・共助の力を育む ～

(1) 基調講演 東北大学 准教授 佐藤 翔輔 氏

「実践的な災害対応能力を身につけるための“これから”の防災教育案」

(2) パネルディスカッション

コーディネーター宮城教育大学 特任教授 武田 真一 氏

東日本大震災の被災地で行われている防災教育・震災学習・震災伝承活動について、一線で実践に当たる教員、生徒、保護者の立場から報告を受け、成果と課題について意見交換する。特に、震災起点の教育と学習によって得られる普遍的な学びや価値を確認し、いのちの尊厳を守り合う社会づくりへの一歩として防災教育を捉える視点を共有する。

第6分科会 会場：川内萩ホール（東北大学百周年記念会館） 募集700人

「主権者教育」 シチズンシップ教育が育む新たなデモクラシーの光
～ 現代的諸課題を乗り越える力を育む ～

(1) 基調講演 東京大学 教授 小玉 重夫 氏

「18歳選挙権と主権者教育」

(2) パネルディスカッション

コーディネーター 吉野作造記念館館長 氏家 仁 氏

「ねえ。今度の選挙行く？行かない？どうする〇〇」ご家庭では、どんな会話をしているのでしょうか。18歳からの政治参加、18歳は選挙権を持っています。高校の主権者教育推進の現状から、親はどのように振る舞ったらよいのでしょうか。どうするのホントに。